

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	自己点検チェック表を集計し、職員全体で結果を話し合う仕組みが期待される。	全ての職員が、身体拘束をしない具体的ケアにおいて正しく理解し、自らのケアを振り返る機会を作り、身体拘束をしないケアを実践する。	自己点検チェック表を年1回行い、集計し、その結果を身体拘束廃止検討委員会において話し合う。	12ヶ月
2	26 (10)	介護計画は利用者本人にも説明されることを期待する。また、支援内容は5W1Hを意識し、より具体的に明示されることを期待する。	支援内容を、誰が見てもわかるよう、だれが行っても同じように実行できるように明示する。 利用者全員に計画を説明する。	介護計画見直しの期間や利用者本人の状態変化だけにとらわれず、利用者のニーズに応じて、利用者と一緒に介護計画を見直し説明する。 カンファレンスへの参加も利用者に確認した上で進めていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。